漆サミット 2026 の開催（第二報）

下記のとおり、12 月 4 日(金)～5 日（土)に「国宝・重要文化財の保存修理と国産漆資源確保のこれから」と題した漆サミット 2026 を MoN Takanawa: The Museum of Narratives(東京都港区三田 3 丁目 16-1、JR 山手線高輪ゲートウェイ駅から徒歩 6 分)で開催します。参加登録をされていない方は、11 月 19 日（木）までに参加登録をお願いします。参加を希望される方は、11 月 19 日までに「氏名、所属、メールアドレス、電話番号」最下部の QR コードから入力後、送信してください。送信できなかった場合は必要事項を記入し、メール(e-mail: info@urushisummit.jp)か、ファックス(fax: 044-934-7212)で参加登録をお願いします。多数のご参加をお待ちしています。

漆サミット 2026 の開催
テーマ：「国宝・重要文化財の保存修理と国産漆資源確保のこれから」

1日目

◇日 時:12月4日(金)10:30～17:30

◇場 所:MoN Takanawa: The Museum of Narratives(東京都港区三田 3 丁目 16-1)

◇内 容

開会挨拶　一般財団法人 JR 東日本文化創造財団副理事長　小山　薫堂　10:30～10:45
NPO 法人壱木呂の会理事長　本間　健司　10:45～10:50
日本漆アカデミー会長　田端　雅進　10:50～10:55

(1) 基調講演　11:00～12:00
①「国宝をよみがえらせる“漆”の秘密-国産漆が選ばれる理由-」
重要無形文化財蒔絵保持者　室瀬　和美

(2) 昼食・ポスター発表(9:30 ポスター掲示、12:20～13:20 コアタイム、13:20 ポスター撤去)　12:20～13:30

(3) 講演会「漆文化を基盤とした地域再興の試み」　13:30～15:00
①「きれいな地球とともに、漆文化を次世代へ」
（株）堤浅吉漆店専務取締役　堤　卓也
②「川連漆器を生かした地域再興」
秋田県漆器工業協同組合理事長　佐藤　公
③「奥久慈漆でよみがえる古民家再生の試み」
工房山のは代表　室瀬　祐

(4) 休憩　15:10～15:30

(5) 講演会「漆文化を基盤とした地域再興の試み」　15:30～17:30
④「オクシズ漆の里協議会における地域再興の取り組み」
オクシズ「漆の里」協議会会長　川合　和彦
⑤「ウルシ材の利活用-ウルシ染めの普及-」
新谷工芸代表　新谷　茂
⑥総合討論

(6) 懇親会（事前申し込みが必要・有料）　18:00～20:00

2日目

◇日 時:12月5日(土)10:30～12:30

◇場 所：MoN Takanawa: The Museum of Narratives（東京都港区三田 3 丁目 16-1）

◇内 容

（1）講演会「古代塗料“金漆”の復元」　10:30～12:30

①「“金漆”の物理化学的特性と分析評価」

明治大学名誉教授　宮腰　哲雄

②「“金漆”復元によって得られた知見と今後の課題」

漆工芸荻房代表　本間　幸夫

③総合討論

◇主 催：日本漆アカデミー

◇後 援：一般財団法人 JR 東日本文化創造財団、株式会社パイロットコーポレーション、
NPO 法人　壱木呂の会

参加登録用 QR コード
↓

漆サミット